

外国語学習のめやすマスター研修_2014 夏_2014 事前課題

作成者：森内悠佳子

学習シナリオ

テーマ:フランスの海外県・海外領土にメールを送り、資料を送ってもらおう。

レベル:3

<場面状況>

フランス語学習歴3年目の高校3年生の生徒たちは、フランスの海外県・海外領土について学び、パンフレットやポスターなどの資料を送ってもらうために、観光局にメールを書くことにした。

<活動の流れ>

フランスが海外県・海外領土を所有していることを知る(フランス語による説明)。生徒はグループになり、それぞれの海外県・海外領土についての資料(フランス語)を読み取り、地理や気候、人口、面積、特徴を掴み、カードに書き込む。また、その地理的位置を地図上に記す。各グループの担当海外県・海外領土を決め、読み取ったものを発表する。

各観光局に資料請求のメールを書くため、フランス語でのオフィシャルなメールの書き方(挨拶、自己紹介、プロジェクトの説明、資料請求、資料の送り先、結びの挨拶、署名)を学び、グループで協力して下書きをする。その後、PC教室を使用して、各観光局のホームページを観察し、事前に資料で読み取ったものと照らし合わせる。グループの代表者が実際にメールを書き、送る。

数週間後、資料が送られてきた場合や、返信メールが届いた場合は、授業で紹介する。メールでのお礼の書き方(挨拶、資料請求をした事実、資料を受け取った事実と謝辞、結びの挨拶、署名)を学び、実際にメールを送る。

テーマ: フランスの海外県・海外領土にメールを送り、資料を送ってもらおう

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 地名や地理、気候に関する語彙・表現がわかる。 公式なメールを書く際に必要な表現がわかる。 母語でメールを書く際との違いがわかる。 資料を請求する際の表現がわかる。 お礼の表現がわかる。 	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> フランスが所有する海外県・海外領土の存在を理解する。 海外県・海外領土の特徴がわかる。 フランス語でのメールの書き方がわかる。 	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> フランスが海外県・海外領土を所有していることを知り、歴史的背景について考えることができる。
できる	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> フランスの海外県・海外領土の資料から、その特徴を掴むことができる。また、それを発表することができる。 形式に沿って、メールを書くことができる。 資料を請求することができる。 お礼を述べることができる。 	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 日仏のメールの書き方の相違を理解した上で、適切な情報を含んだメールを書くことができる。 	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ内で意見をまとめ、発表やメールの作成ができる。 観光局のサイトを検索することができる。
つながる	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> グループで助け合いながら資料を読み取り、適切な情報を掴む。 メールで要求やお礼を伝える。 	<p>シナリオ中の該当する箇所</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手の形式に沿ったメールを書き、意思の疎通を図ることができる。 	<p>シナリオ中の該当する箇所</p>
三連携	<p>シナリオ中の該当する箇所 (関心・意欲・態度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 送ったメールに対し返信や、資料が届くなどのリアクションがある。 	
	<p>シナリオ中の該当する箇所 (既習内容・経験、他教科の内容とつながる)</p>	0	
	<p>シナリオ中の該当する箇所 (教室外の人・モノ・情報とつながる)</p>	<ul style="list-style-type: none"> フランスの海外県・海外領土の観光局のサイトを検索する。 フランスの海外県・海外領土の観光局にメールを送る。 	